



日本と韓国 スポーツで交流



テジョン

5月に韓国大田広域市で開催された第16回日韓スポーツ交流事業が実施され、四万十町から田邊重正さん（大正）がソフトテニスの部へ、松下新さん（十川）が軟式野球の部に出場しました。

この事業は、2002年日韓ワールドカップサッカー大会を機に、両国の親善と友好を深めるために公益財団法人日本体育協会の主催で行われています。高知県からは今大会に選手177人が出場し、サッカー、テニス、野球など10種目で競い合いました。



軟式野球 松下さん

ソフトテニス（70歳代の部）に出場した田邊さんらのチームは、順調に予選、決勝トーナメントを勝ち進み、見事に優勝されました。その他、田邊さん自身も国際交流賞を受賞しました。

また、軟式野球の部（40歳以上の部）に出場した松下新さんは準々決勝・決勝で投手として先発出場し、見事優勝の栄冠を手に入れました。

今年は日本スポーツマスターズが高知県で開催される予定であり、韓国からも選手団195人が来日し、県内各地でスポーツを通して国際交流を深める計画となっています。



ソフトテニス日本選手団 ○ が田邊さん



優勝メダルと国際交流賞記念品

窪川少年柔道クラブ大躍進

5月27日、第9回^{らく}全国小学生学年別柔道大会高知県予選が行われました。

この大会で、大村^{らく}楽さん（昭和小）が5年女子軽量級で見事優勝し、8月に鹿児島県で行われる全国大会に県代表として出場することになりました。



前列左から：
中野仁理さん／大村楽さん／横山可林さん
後列左から：
大村監督／中谷結花さん／西まひるさん

また、中谷^{ゆい}結花さん（川口小）、中野^{さと}仁理さん（窪川小）、横山^{かりん}可林さん（窪川小）も上位の成績を収め、今大会に出場した窪川少年柔道クラブの選手全員が3位以内の入賞を果たすという快進撃を展開しました。同クラブはここ数年で着実に力をつけていて県内外のクラブからも注目されています。

大村さんは、県強化選手に加え、四国地区強化選手にも指定され、いよいよ全国の強豪選手としてのぎを削ることとなります。全国大会への意気込みを「大会までにもっともっと練習して、一本を取る柔道をやりきってきます！」と、力強く語ってくれました。

- 【優勝】 大村 楽さん（5年女子軽量級）
- 【準優勝】 中谷結花さん（5年女子重量級）
- 【準優勝】 中野仁理さん（5年女子軽量級）
- 【第3位】 横山可林さん（6年女子軽量級）
- 【第3位】 西まひるさん（黒潮町）（5年女子軽量級）